

SEEPS キャンプ 2021（オンライン開催）

概要・募集要項

2020年12月1日

SEEPS キャンプ 2021 実行委員会

企画趣旨

本企画は環境経済・政策学会（SEEPS）の未来を担う人材の発掘および育成を目的とする。この目的のために、少数精鋭の大学院生および若手の研究者を集め、集中的な議論と懇親の機会を用意する。本企画を通じて知り合った若手研究者たちが互いに切磋琢磨し、将来的に学会等で活躍することを期待する。

2020年度の企画内容

参加者10人がそれぞれの研究計画・成果を発表し、互いにコメントする。また、中堅以上の環境経済・政策学研究者からキャリア形成などの話を聞く。さらに、参加者同士が懇談する時間を設ける。（プログラムは下記。）

新型コロナの状況を鑑みて、今年度はオンラインで実施する。なお、将来的にはリアルで一泊二日合宿形式での実施を予定している。

日程

2021年2月18日（木）、19日（金）、20日（土）の13時30分から18時頃まで

対象者

環境経済・政策学の研究を志す応募時点で博士課程在学中の者、または博士号取得後5年以内のポスドク研究員や助教相当の職の者。SEEPS 会員でなくとも参加可能。

定員

10名。（申込者が定員を超えた場合には選考委員会による選考を行う。）

申込方法

下記2点をメールで期日までに送付。

- 1) CV または履歴書
- 2) 研究計画または研究成果の要旨。（A4で2枚以内。参考文献リストを含む。）

上記はいずれも様式自由。言語は英語または日本語。

申込送付先：seeps-post@bunken.co.jp（件名に「SEEPS キャンプ申込」と明記すること）

問い合わせ先

内容に関する問い合わせはメールで横尾英史 (hidefumi.yokoo@r.hit-u.ac.jp) へ。

応募日程と締切

2021年1月9日 募集締め切り

2021年1月16日 合否の結果通知

参加費用 なし

参加時に必要なもの

Zoomを用いたオンライン会議形式で実施するため、ウェブカメラが必要となる。

参加者は会期中、基本的にカメラをオンとする。この他、ネットワーク環境、PC およびマイク。

2020年度実行委員

横尾英史（一橋大学）、松本健一（長崎大学）、石村雄一（近畿大学）

2020年度選考委員

横尾英史（一橋大学）、野村久子（九州大学）、松本健一（長崎大学）

2020年度プログラム（変更の可能性あり）

発表言語：英語または日本語

2月18日（木）

13時30分 実行委員より趣旨説明、参加者自己紹介

14時45分から18時 参加者発表1から4（各発表25分+議論20分=45分）途中休憩あり

18時00分から20時頃まで 懇親・食事タイム Zoomブレイクアウト・ルーム機能で3, 4人ずつをローテーション

2月19日（金）

13時30分 オンライン集合

13時45分から15時15分 参加者発表5と6

15時15分 休憩

15時30分から17時30分

先輩に聞く「日本のアカデミック・ジョブ・マーケット」について

概要：SEEPSで活躍する先輩方に「研究職の就活」やキャリア形成についての経験談を共有してもらいます。また、参加者からの質問にも応じてもらいます。

登壇予定者：田中健太（武蔵大学）、森田香菜子（森林総合研究所）、若松美保子（東京海洋大学）、および実行委員

17時30分から 先輩方も参加ありの懇親タイム

2月20日（土）

13時30分から 参加者発表7から10

17時15分 まとめの議論

18時 キャンプ終了

以上